

# アチーブメント RSS レーシング

## 全日本カート選手権参戦 Report

### 西地域第3戦瑞浪大会

■開催日：6月27～28日 ■天候：晴れ

■路面状況：ドライ ■参加台数：20台

## 三澤、得意の瑞浪で念願の全日本初優勝！ 地方戦デビューの平川真子も健闘！



全日本カート選手権西地域第3戦が6月27～28日の2日間、岐阜県・フェスティカサーキット瑞浪で開催された。

前回の中山大会からひと月半ほどあき、いよいよシリーズ中盤を迎える。会場となる瑞浪は、2013年、2014年とジュニア時代に三澤拓真が2年連続で優勝している相性のいいコース。今回も練習を重ねて大会を迎え、好結果が期待された。

また今回は併催となる地方選手権 FS125 クラスに平川真子がデビューした。

レースウィークは金曜日こそ雨が降ったものの、タイムトライアルが行われた土曜日からは晴天が続き、気温も30℃、路面温度も40℃を超える中で大会となった。

#### タイムトライアル (45.885/2位)

土曜日夕方に行われたタイムトライアル。積極的にアタックを繰り返した三澤は、全体の2番手タイムをマーク。トップとは千分の7秒差と非常に僅差となった。

#### 予選ヒート (14周/1位)

土曜日夕方に行われたタイムトライアル。積極的にアタックを繰り返した三澤は、全体の2番手タイムをマーク。トップとは千分の7秒差と非常に僅差となった。

#### 決勝ヒート (20周/1位)

迎えた決勝ヒート。三澤はホールショット奪うが、序盤は3～4台のトップグループでのレースとなり、時折順位を入れ替える展開となる。一時は集団の後ろに下がった三澤だったが、チャンスがあると仕掛け順位を挽回。13周目にはヘアピンでインに飛び込みトップに復帰する。その後は2番手以下をやや引き離すようにリードを広げていくと、最終ラップには約1秒のリードとし独走。得意の瑞浪で全日本初優勝を飾った。

また2位には粘る強い追い上げをみせた宮下源都 (TAKAGI PLANNING) が入り、3戦連続の表彰台を獲得した。

### Driver's Voice



三澤拓真

今週は流れが良く、いつもよりタイムも出ていて、いい流れを持ってこられたのが良かったです。決勝ではタイムマネジメントのことも考えたんですが、それ以上に落ち着いていこうと意識していました。

集団の中でもトップ

に出られるのなら、なるべくトップを狙って、こう考えていました。後ろが少し離れた時は、まだ油断はできないと思い、自分自身が落ち着いて安定したラップを重ねようと思っていました。

このクラスに上がってから今までなかなか結果が残らなかったんですが、チェッカーを受けた時は、努力した甲斐があったなあとても嬉しかったです。次回の御殿場は、ジュニア時代にトップを走った経験もあります。一杯練習して頑張りたいと思っています。



三澤、宮下で1-2を取ることができた。三澤もQPのトップタイムこそ取れなかったが、速い走り、強い走りを見せてくれた。瑞浪が一番得意で勝負のコースだったので、ここは落とせなかった。その期待に応え、最後まで2番手以下を引き離し独走してくれた。

三澤は今年からアチーブメント様にスポンサーして頂き、若定育成のテーマのもと育てているドライバーだが、いきなり勝利してくれた。今後フォーミュラまでのステップの第一歩となったと思う。

平川は初の地方戦で、カート歴2年と経験が

浅いにもかかわらず、いきなり3位争いまで来て、良い走りを見せてくれた。あのまま3位で終わってくれば良かったが、最後ぶつかってしまったのは残念だ。デビュー戦でこれだけの走りができれば上出来だろう。



## 地方選手権 FS125 平川真子、3位争いを展開!

### Driver's Voice



平川真子

地方選手権デビューレースで、ドキドキしていたんですが、金曜日と土曜日の練習走行で中古のタイヤでもいいタイムが出て自信になりました。デビューレースだけどの順位で走りたいたいで、集中して走っていました。

予選と決勝で、同じ人と同じ場所でぶつかってしまっていて、そこは自分の

力のなさが出て順位を下げてしまいました。いい経験やバトルができたと思うので、次の御殿場に向けてもっと力をつけて上の順位を走りたいと思います。ありがとうございました。

併催となった地方選手権 FS125 には平川真子が出場。カート歴2年の平川が、地方選手権でどんな走りを見せるのか注目された。

タイムトライアルでは7番手タイムをマーク。予選ヒートでも落ち着いた走りを見せ、8位でフィニッシュする。

迎えた決勝ヒート。トップ2台が抜け出したものの、平川は3番手グループに加わってレー

スを進めていく。最終ラップには8コーナーでインに飛び込み3番手に浮上。表彰台もあるかと思われたが直後のバックストレートエンドでインに入ってきた選手と交錯。スピンを喫し順位を下げてしまった。その後再スタートし13位でチェッカーとなったものの、その走りは鮮烈な印象を残した。

## RESULTS

エンジンはIAME X30、タイヤはブリヂストン (全日本選手権)、ダンロップ (地方選手権) のワンメイク

### ■全日本選手権 FS125 (20台)

Pos. No.	Driver	Team	Frame	Q.P.	Q.H.
1	21 三澤拓真	アチーブメント RSS レーシング	EXPRIT	45.885	2 1
2	20 宮下源都	TAKAGI PLANNING	EXPRIT	46.020	6 6
3	23 環 優光	TEMATY	TONYKART	45.878	1 2
4	17 佐藤巧望	INTREPID JAPAN	INTREPID	45.908	3 3
5	13 富田自然	Tech Miyazawa Snap-on motorsport	KOSMIC	46.197	10 4
6	7 三宅淳詞	A TEAM Motorsport	CRG	45.970	4 7
7	29 角谷昌紀	シロキヤ KC	KOSMIC	46.620	19 8
8	14 小林一景	Mad-Croc Karting	MAD-CROC	46.189	8 14
9	8 丹澤慧斗	Tech Miyazawa Snap-on motorsport	KOSMIC	46.155	7 5
10	18 上野空良	MEIJU RACING	CRG	46.243	12 12

### ■地方選手権 FS125 クラス (20台)

Pos. No.	Driver	Team	Frame	Q.P.	Q.H.
1	14 山田杯利	A TEAM Motorsport	CRG	46.400	2 1
2	16 小出 峻	NEXT-ONE Racing	KOSMIC	46.421	3 5
3	23 畔柳拓武	KART KOZO R	KOSMIC	47.006	16 10
4	25 辻本始温	TEAM KEIN'S	CRG	46.790	11 6
5	20 小石裕也	TAKAGI PLANNING	EXPRIT	46.581	5 20
6	31 Liu Zhuang Ling	Free Racing Studio	KOSMIC	47.026	18 11
7	11 塚田海斗	GARAGE KAIT	INTREPID	46.997	15 19
8	27 伊藤黎明	チームナガオ	EXPRIT	46.661	8 7
13	38 平川真子	アチーブメント RSS レーシング	EXPRIT	46.638	7 8
DNF	6 井本大雅	TAKAGI PLANNING	EXPRIT	46.290	1 4

## アチーブメント RSS レーシングチーム



監督：高木虎之介  
 ドライバー：三澤拓真  
 メカニック：岡本康裕  
 使用マテリアル  
 CHASSIS：EXPRIT  
 ENGINE：IAME Parilla X30  
 TYRE：BRIDGESTONE  
 ※エンジン&タイヤは主催者指定のワンメイク制

## ポイントランキング

Pos.	Driver	有効	累計
1	環 優光	83.0	83.0
2	宮下源都	76.0	76.0
3	富田自然	75.0	75.0
4	丹澤慧斗	71.0	71.0
5	三宅淳詞	65.0	65.0
6	三澤拓真	60.0	60.0
7	佐藤巧望	58.0	58.0
8	小林一景	42.0	42.0
9	東 拓志	19.0	19.0
10	角谷昌紀	17.0	17.0

### 【全日本選手権西地域開催日程】

第1戦	3月29日	琵琶湖スポーツランド (滋賀県)
第2戦	5月17日	中山カートウェイ (岡山県)
第3戦	6月28日	フェスティカサーキット瑞浪 (岐阜県)
第4戦	8月2日	オートパラダイス御殿場 (静岡県)
第5戦	8月30日	神戸スポーツサーキット (兵庫県)
東西統一最終戦	10月18日	鈴鹿サーキット国際南コース (三重県)

